大阪府

令和7年度

# 交通施策のポイント

大阪府都市整備部
交通戦略室

# ～もくじ～


交通戦略室施策のポイント・・・・・・・・・・・・・・・　P.1

## 成長・活力

- 大阪・関西の成長・活力を支える交通・・・・・・・・・・・　P.2

## 安全・安心

- 安全・安心な暮らしを支える交通・・・・・・・・・・・・・　P.5
- 戦略的な維持・管理・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　P.7

## 都市魅力

- 都市の魅力を高める交通・・・・・・・・・・・・・・・・・　P.7

◆◆資料編◆◆

〇交通戦略室の予算・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　資料１
〇鉄軌道の整備状況・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・・　資料2

# 施策のポイント

◆府民の暮らしや都市の成長を支え、豊かな社会を実現するため、
交通体系のめざすべき方向性を見据えつつ、総合的な交通施策を推進します。

## 成長・活力

### ポイント-１：大阪・関西の成長・活力を支える交通

- リニア中央新幹線・北陸新幹線の早期全線開業の実現
- 大阪・関西の鉄道ネットワークの充実・強化
- 公共交通の利便性向上
- ライドシェアの推進

〔大阪モノレール　駅舎イメージ〕

〔ユニバーサルデザインタクシー〕

## 安全・安心

### ポイント-２：安全・安心な暮らしを支える交通

- 災害に強い交通インフラの構築
- 公共交通のユニバーサルデザイン化
- 自転車の安全利用に係る取組
- 交通安全の普及啓発
- 地域公共交通の確保・維持にかかる取組

〔鉄道高架駅の耐震補強〕

〔自転車マナーアップイベント〕

### ポイント-３：戦略的な維持管理

- 計画的な維持管理

〔モノレール施設の点検〕

## 都市魅力

### ポイント-4：都市の魅力を高める交通

- 公共交通の利用促進

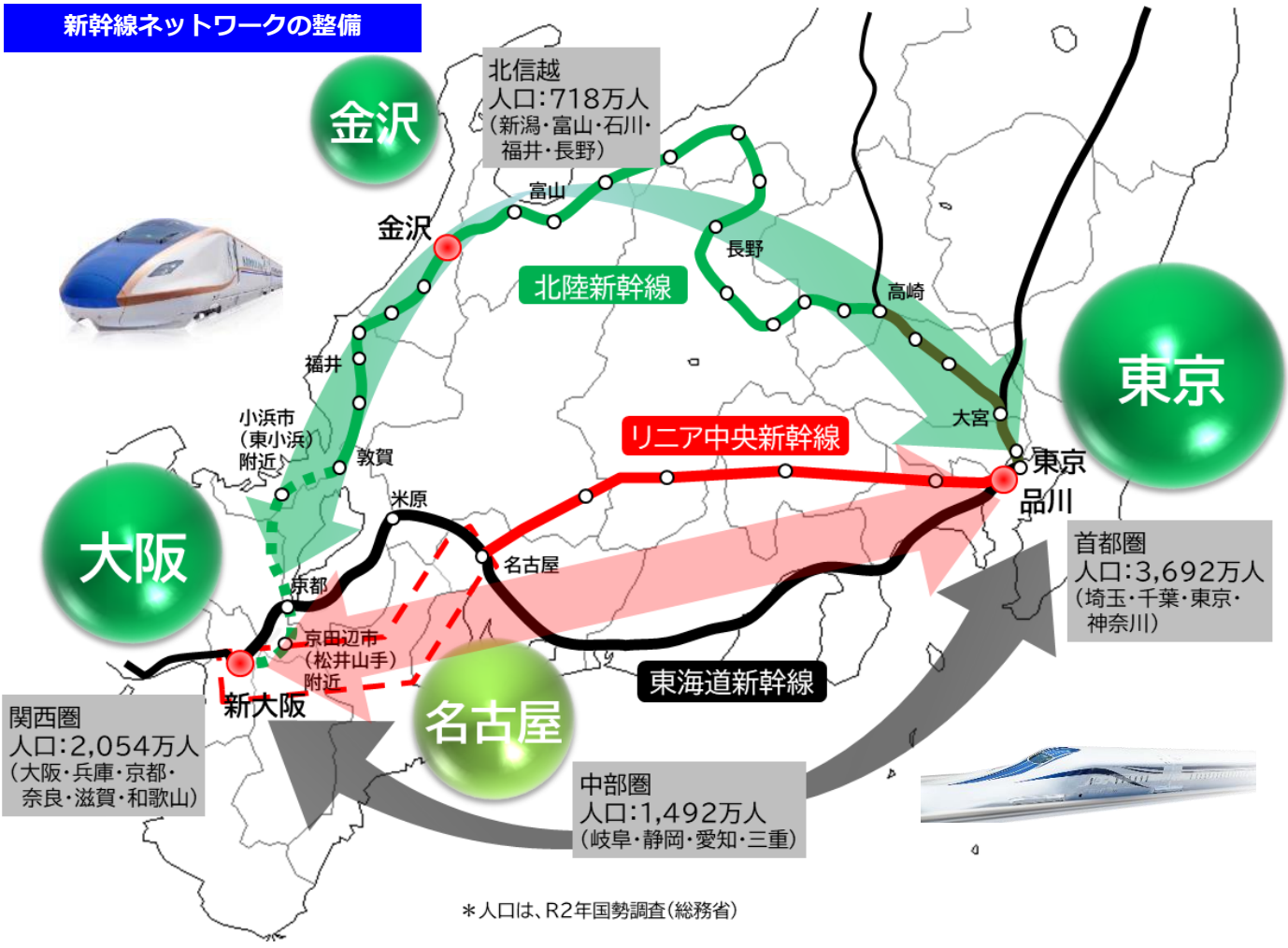
〔鉄道モデルルートの発信など〕

# ポイント-１：大阪・関西の成長・活力を支える交通

## ◆リニア中央新幹線・北陸新幹線の早期全線開業の実現

リニア中央新幹線・北陸新幹線の大阪までの１日も早い全線開業に向け、大阪の官民が一体となった協議会などを通じ、オール大阪で国などへの働きかけや機運の醸成に取り組みます。

**新幹線ネットワークの整備**



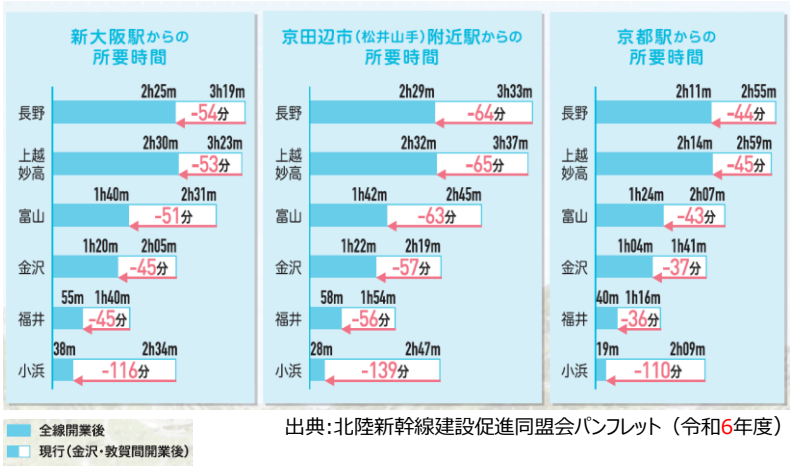

＊人口は、R2年国勢調査（総務省）

○リニア中央新幹線全線開業による時間短縮効果

| | 大阪・名古屋間 <152km> | 大阪・東京間 <438km> |
|---|---|---|
| 現行 | 47分 | 135分 |
| 全線開業時 | 27分（▲20分） | 67分（▲68分） |

出典:リニア中央新幹線建設促進期成同盟会パンフレット（令和6年度）

○北陸新幹線全線開業による時間短縮効果




出典:北陸新幹線建設促進同盟会パンフレット（令和6年度）

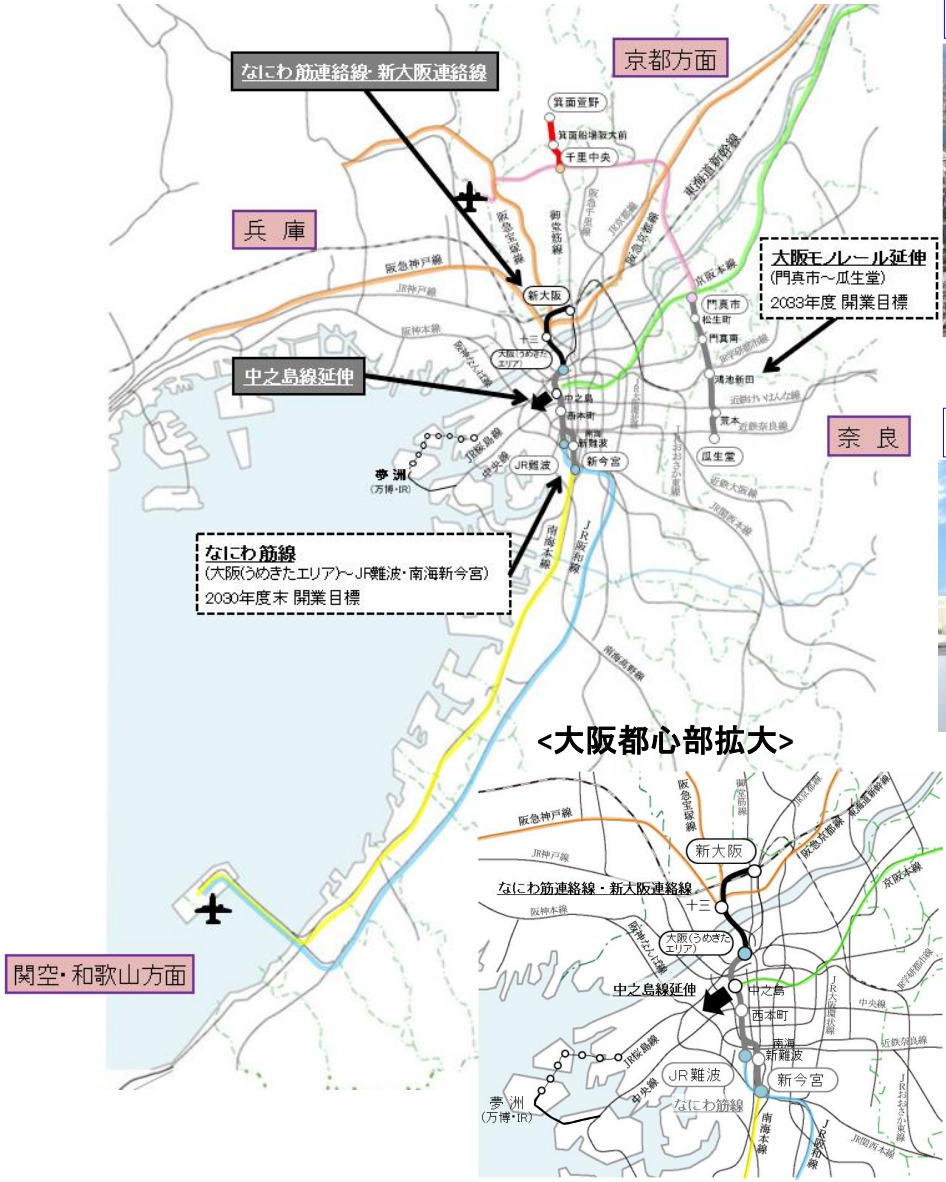
**＜令和７年度の主な取組＞**

・官民一体となった地元協議会や沿線府県などと連携した活動を通じ、建設促進大会の開催や国などへ働きかけを行うとともに、広報啓発事業の実施などの機運醸成を図る取組を進めます。

# ◆大阪・関西の鉄道ネットワークの充実・強化

「公共交通戦略」に基づき、大阪・関西の成長に向け、事業者や関係機関とともに、国土軸や関西国際空港へのアクセス強化、放射環状型の鉄道ネットワーク形成といった取組を進めます。

## 公共交通戦略路線の整備




なにわ筋線

大阪駅（うめきたエリア）付近

モノレール延伸

駅舎イメージ

支柱建設工事（竣工後）

※大阪駅（うめきたエリア）以外の新駅名は仮称
※公共交通戦略（令和元年11月改訂）を基に作成

**＜令和７年度の主な事業路線＞**

令和7年度 知事重点事業

・なにわ筋線〔大阪駅（うめきたエリア）～ＪＲ難波駅・南海新今宮駅〕
（2030年度（令和12年度）末開業目標）　（事業主体：関西高速鉄道㈱）

・大阪モノレール延伸〔門真市駅～瓜生堂駅※〕※駅名は仮称
（2033年度（令和15年度）開業目標）　（事業主体：大阪府・大阪モノレール㈱）
（進捗状況）令和６年度末までに事業費の約２割を執行済
令和７年度は支柱や軌道桁、駅舎の建設工事等を推進

## ◆公共交通の利便性向上

**【連続立体交差事業】**

鉄道を高架化することで、「開かずの踏切」による交通渋滞や踏切事故を解消するとともに、鉄道により分断されている市街地の一体化を図り、安全で快適なまちづくりを推進します。

京阪本線と国道１号の交差付近　現況と完成イメージ

**＜令和７年度の主な取組＞**

・京阪本線（寝屋川市・枚方市）香里園駅～枚方公園駅付近
⇒鉄道高架工事、用地取得、埋蔵文化財調査、支障物撤去工事の推進

・南海本線・高師浜線（高石市）羽衣駅～高石駅付近
⇒関連側道整備及び高架完了後の復旧工事の推進
（全線高架化に伴い令和６年４月 高師浜線 鉄道運行再開）

・阪急京都線（摂津市）摂津市駅付近
⇒用地取得、付替道路工事、埋蔵文化財調査、鉄道施設設計、支障物撤去工事の推進

・近鉄奈良線（東大阪市）若江岩田駅～東花園駅付近
⇒河川堤防復旧工事等の推進（平成26年 全線高架化切替済）

**【ユニバーサルデザインタクシーの普及促進】**

早期に府内タクシー総台数の約25%をUDタクシーとすることを目標に、ＵＤタクシーの普及促進を図ります（令和６年度末時点：約21%）。

**＜令和７年度の主な取組＞**

令和7年度 知事重点事業

**・ユニバーサルデザインタクシー普及促進事業**
○万博を機に来阪される方々の受入環境整備のため、事業者に対し、ユニバーサルデザインタクシーの購入費用を補助
○府補助上限額：30万円／台
※府全域で国の補助金と併用可能であり、大阪市域においてはさらなる併用が可能
（大阪市域：最大120万円/台　その他の地域：最大90万円/台）

出典：国土交通省ホームページ

**【公共交通の受入環境整備】**

公共交通機関を利用した府内の観光周遊を促し、公共交通の維持・大阪の成長に寄与するため、キャッシュレス決済対応機器や多言語案内設備の整備等、公共交通機関における来阪者の受入環境整備を促進します。

**＜令和７年度の主な取組＞**

令和7年度 知事重点事業

**・公共交通機関利用観光客受入環境整備事業**
○キャッシュレス対応機器の導入や旅行者にも分かりやすいデジタルサイネージなどの多言語案内設備整備などを行う鉄道事業者・バス事業者などに対して補助

クレジットカードのタッチ決済、QRコード対応された自動改札機

運行情報案内モニター（デジタルサイネージ）

※ QRコードは㈱デンソーウェーブの登録商標です。

## ◆ライドシェアの推進

**【ライドシェア推進事業】**

万博ライドシェアを府民・観光客に幅広く利用していただけるよう、広報PRに取り組むとともに、制度改善に向けてその効果を検証し、万博閉幕後はその結果等を踏まえて「大阪がめざすべきライドシェア（案）」の実現に向けて国へ働きかけていきます。

| 万博期間中 | | 国へ働きかけ |
|---|---|---|
| ＜広報PR＞<br>主要駅や飲食店等でのデジタルサイネージ掲載や広報グッズの配布、SNS等でPR<br>→サイネージ例 →広報グッズ例（名刺サイズカード、卓上POP） | ＜効果検証＞<br>利用者の声等をモニタリングし効果を検証 | 「大阪がめざすべきライドシェア(案)」実現へ<br>24府域全域時間運行<br>新規参入を可能に<br>業務委託も可能に<br>ダイナミックプライシング |

**＜令和７年度の主な取組＞**

・万博ライドシェア利用促進のための広報ＰＲ
・移動需要の状況の把握のほか、制度改善に向けた効果検証

令和7年度 知事重点事業

# ポイント-２：安全・安心な暮らしを支える交通

## ◆災害に強い交通インフラの構築

**【鉄道施設の耐震化】**

鉄道利用者などの安全確保及び鉄道と交差・並走する広域緊急交通路などの機能確保のため、鉄道事業者が実施する耐震補強事業に補助を行います。

鉄道高架駅の耐震補強

広域緊急交通路と交差する橋りょうの耐震補強

**＜令和７年度の主な補助事業箇所＞**

高架駅：京阪 本線 枚方市駅
高架橋など：新関空 空港線 りんくうタウン駅～関西空港駅、京阪 本線 土居～大和田　など

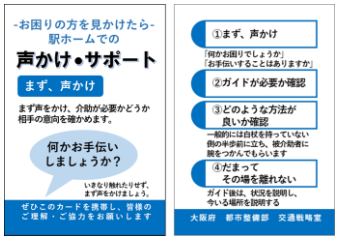
## ◆公共交通のユニバーサルデザイン化

**【駅ホームにおける転落防止対策】**

「大阪府内の駅ホームにおける安全性向上の取組について（令和３年４月修正）」に基づき、鉄道事業者が実施する可動式ホーム柵整備に対し補助を行うとともに、新技術を活用した安全対策の取組や、目の不自由な方への声かけが促進されるよう啓発活動を実施するなど、ハード・ソフトの両面で駅ホームからの転落事故の未然防止を図ります。

可動式ホーム柵の設置（扉式）

声かけの啓発活動



声かけ・サポート 啓発カード

**＜令和７年度の主な補助事業箇所＞**

近鉄奈良線･大阪線 鶴橋駅、南海高野線 中百舌鳥駅

## ◆自転車の安全利用に係る取組

部局運営方針 ③－３

**【自転車ヘルメットの着用促進】**

道路交通法の改正により、令和５年４月１日から全年齢層で着用が努力義務となった自転車ヘルメットについて、交通事故の特徴等を踏まえ、関係機関とも連携しながら、高齢者および高校生に重点を置いた着用促進の啓発を実施します。

**【大阪府自転車の安全で適正な利用の促進に関する条例（自転車条例）】**

自転車条例に基づき、保険の加入促進や条例の普及啓発、幅広い世代を対象とした交通安全の周知啓発活動などを推進します。

**【事業連携協定及び自転車条例普及推進員】**

民間企業・団体と事業連携協定を締結し、交通安全の啓発に取り組むとともに、自転車条例普及推進員に認定された社員等が、企業活動を通じて、企業の従業員や府民等を対象に、自転車の安全利用について啓発活動を行います。

また、自転車保険加入率と自転車乗車時のヘルメット着用率向上等を目的としたジテシラprojectを推進します。

**【自転車シミュレータの活用】**

自転車シミュレータを活用した自転車安全講習会を、学校、企業及び団体等で開催し、自転車乗車中の交通ルールと正しい交通マナーを実践的に学んでもらえる機会を作ります。

自転車シミュレータの活用

## ◆交通安全の普及啓発

部局運営方針 ③－３

交通安全イベントの実施、啓発チラシの配布や交通安全教育指導員を派遣した交通安全講習会などの交通安全活動を推進するほか、幅広い年齢層をターゲットとしたYouTubeによる動画配信や、歩行者の安全確保に向けた取組、運転中・歩行中にスマートフォン等の操作を行う「ながら行為」の防止に向けた取組などを通して交通安全の普及啓発を図ります。

自転車マナーアップイベント

幼稚園児に対する交通安全教室

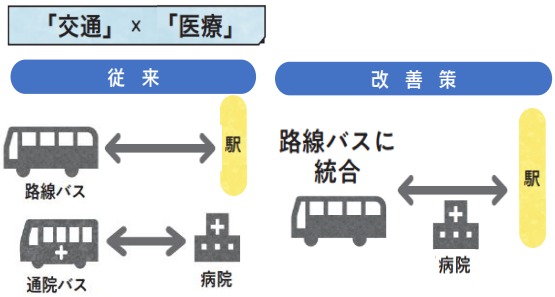
## ◆地域公共交通の確保・維持にかかる取組

令和7年度 知事重点事業

地域公共交通の確保・維持のために、利用者の視点にたって、国・府・市町村・事業者の関係者がそれぞれの役割分担のもと、連携して切れ目ない取組を行います。

国・市町村・交通事業者との府内４ブロック会議

ハローワークと連携したバス運転手職業理解セミナー




共創の取組例（官民共創による輸送手段の統合）
（出典：地域の公共交通リ・デザイン実現会議資料）

**＜令和７年度の主な取組＞**

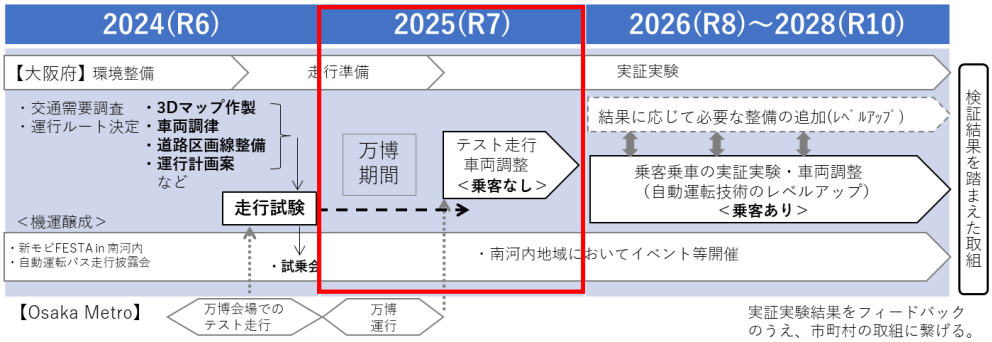
- 市町村が主催する地域公共交通協議会等への参画や「地域公共交通４ブロック会議」の開催
- バス運転手不足の改善に向けた路線バスの人材確保事業補助や職業理解セミナーの開催
- 公共交通機関の受入環境整備（再掲）
- 企業、病院など多様な主体と連携した共創の取組などの支援を実施

令和7年度
知事重点事業

**【新モビリティ推進事業】**

将来にわたり地域公共交通を確保・維持するため、Osaka Metroの協力を得て、自動運転バスの導入モデルの確立をめざします。令和７年度は、南河内地域において、万博閉幕後から実証実験（テスト走行）を開始します。併せて自動運転に対する地域の理解と協力を得るため、機運醸成にも取り組みます。

Osaka Metroが万博で導入予定の自動運転バス(Osaka Metro提供)




# ポイント-３：戦略的な維持管理

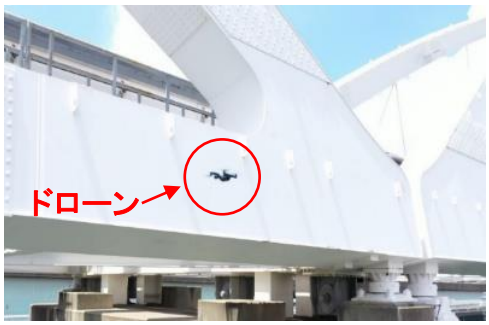
## ◆計画的な維持管理

**【モノレール施設の点検、予防保全対策】**

大阪モノレールでは、軌道桁や支柱などのインフラ部施設を管理している大阪府と車両や電気線などのインフラ外部施設を管理している大阪モノレール㈱が協力し、計画的な維持管理を行っています。大阪府では効率・効果的な維持管理の充実・強化のため、令和７年３月に改定した「大阪府都市基盤施設長寿命化計画」に基づき、施設・設備の点検、劣化状況の診断、健全度の評価を行い、施設の損傷や劣化が進行する前に補修する予防保全対策や設備更新を実施することにより、長寿命化、機能維持に取り組みます。

施設・設備点検の状況

予防保全対策工事（塗装塗替）



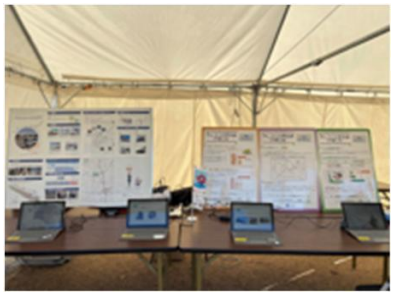

ドローンによる特殊橋点検

# ポイント-４：都市の魅力を高める交通

## ◆公共交通の利用促進

地域のイベント等を通じて、子どもたちに公共交通と環境について学んでもらう「交通・環境学習」を実施するとともに、鉄道事業者や地元市町村と連携しながら、鉄道などで地域の魅力を巡って楽しめるモデルルートを作成するなど、公共交通の利用促進に向けた取組を実施します。

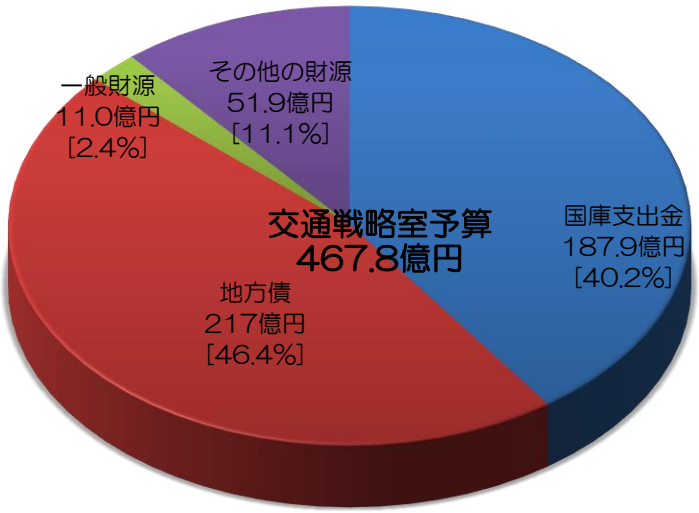
交通･環境学習の様子



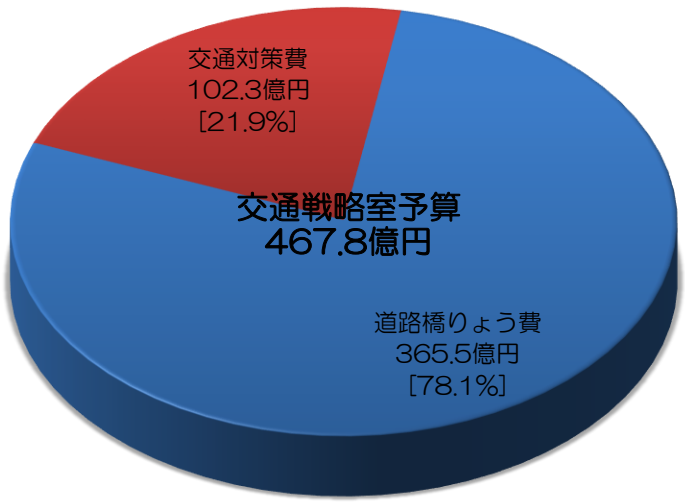
地域の魅力を鉄道で巡るモデルルートの例

# 交通戦略室の予算（R６年度補正＋R７年度当初）

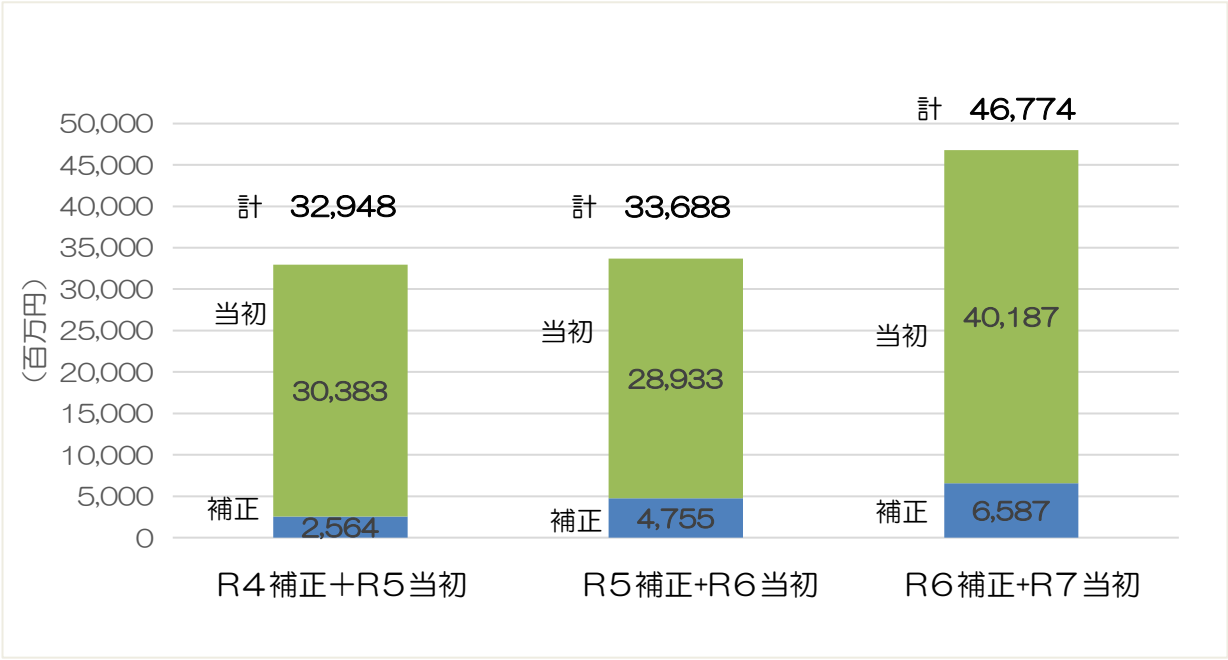
## 財源別内訳




## 事業内容別内訳




## 交通戦略室　予算額推移



# 鉄軌道の整備状況

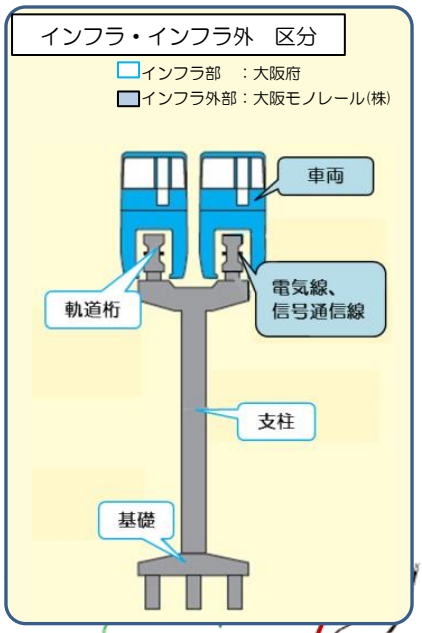
## 大阪モノレール

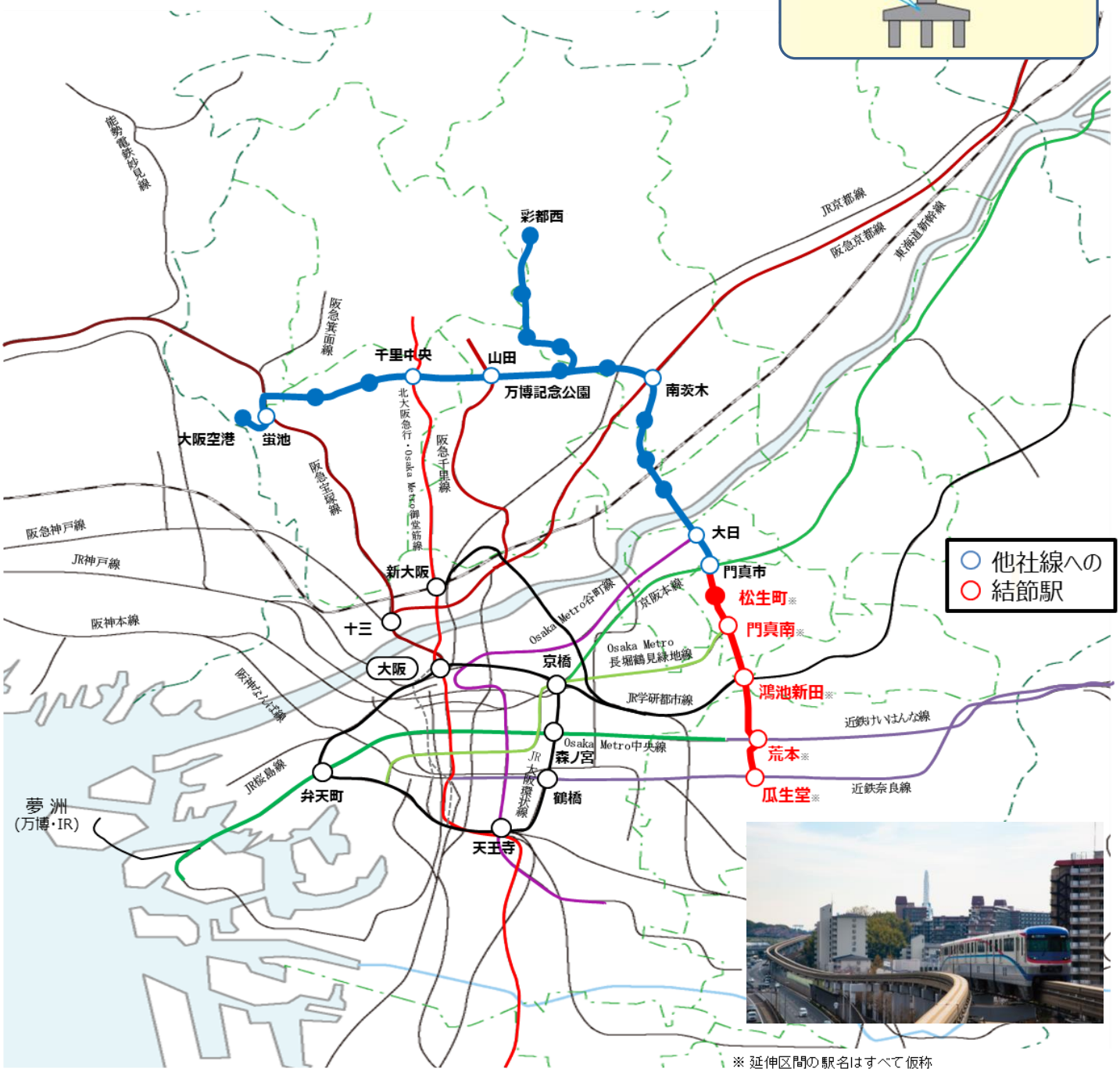
### 営業線

| 区間 | 距離 |
|---|---|
| 大阪空港～門真市 | 21.7km |
| 万博記念公園～彩都西 | 6.9km |

### 延伸事業区間

| 区間 | 距離 |
|---|---|
| 門真市～瓜生堂駅 | 8.9km |






※ 延伸区間の駅名はすべて仮称

資料2

# 連続立体交差事業

府内には約800箇所（うち政令市約240箇所）に踏切が設置されており、特に市街地内において、著しい交通渋滞を引き起こす他、安全性にも大きな支障をきたしています。
大阪府では、これまで南海本線（泉大津市）など、府内15箇所45.4ｋｍの事業を完成し、150箇所の踏切を除却しました。また、事業中路線においても22箇所の踏切を除却しています。

## 連続立体交差事業の概要

### （1）事業完了路線

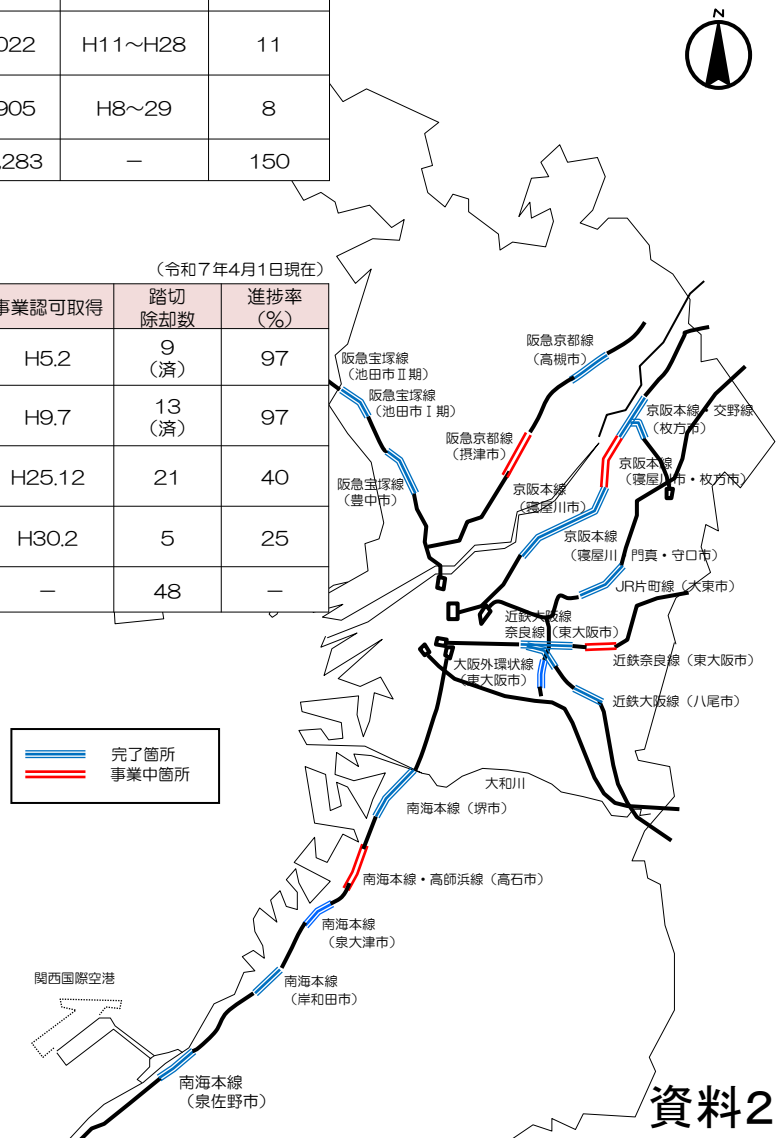
（令和７年4月1日現在）

| 路線名（都市名） | 区間内の駅 | 事業延長（km） | 全体事業費（百万円） | 事業年度 | 踏切除却数 |
|---|---|---|---|---|---|
| 阪急宝塚線（池田市・Ⅰ期） | － | 2.0 | 1,477 | S43～S45 | 6 |
| 近鉄大阪線・奈良線（東大阪市） | 布施駅、河内永和駅<br>河内小坂駅、俊徳道駅 | 5.2 | 16,694 | S46～S54 | 19 |
| 近鉄大阪線（八尾市） | 八尾駅 | 2.2 | 10,004 | S48～S54 | 6 |
| 京阪本線（守口市・門真市・寝屋川市） | 守口市駅、西三荘駅、門真市駅、古川橋駅、大和田駅、萱島駅 | 5.8 | 30,385 | S47～S56 | 20 |
| 阪急宝塚線（池田市・Ⅱ期） | 池田駅 | 1.3 | 13,497 | S52～S61 | 3 |
| 南海本線（堺市） | 七道駅、堺駅、<br>湊駅、石津川駅 | 5.4 | 25,201 | S47～S62 | 20 |
| ＪＲ片町線（大東市） | 住道駅 | 3.3 | 18,973 | S50～H3 | 7 |
| 阪急京都線（高槻市） | 高槻市駅 | 2.8 | 30,317 | S53～H5 | 10 |
| 京阪本線・交野線（枚方市） | 枚方市駅 | 2.7 | 35,679 | S50～H6 | 5 |
| 南海本線（岸和田市） | 岸和田駅 | 1.7 | 22,159 | S53～H7 | 8 |
| 阪急宝塚線（豊中市） | 曽根駅、岡町駅、<br>豊中駅 | 3.8 | 55,815 | S54～H12 | 14 |
| 京阪本線（寝屋川市） | 寝屋川市駅 | 1.8 | 37,600 | S56～H13 | 4 |
| 南海本線（泉佐野市） | 泉佐野駅 | 2.8 | 52,555 | S62～H22 | 9 |
| 大阪外環状線（東大阪市） | ＪＲ長瀬駅 | 2.2 | 16,022 | H11～H28 | 11 |
| 南海本線（泉大津市） | 泉大津駅、松ノ浜駅 | 2.4 | 45,905 | H8～29 | 8 |
| 計（15路線） | | 45.4 | 412,283 | － | 150 |

### （2）事業中路線

（令和７年4月1日現在）

| 路線名（都市名） | 区間内の駅 | 事業延長（km） | 全体事業費（百万円） | 事業認可取得 | 踏切除却数 | 進捗率（%） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 近鉄奈良線（東大阪市） | 若江岩田駅、河内花園駅<br>東花園駅 | 3.3 | 71,310 | H5.2 | 9（済） | 97 |
| 南海本線・高師浜線（高石市） | 羽衣駅<br>高石駅 | 4.1 | 76,410 | H9.7 | 13（済） | 97 |
| 京阪本線（寝屋川市・枚方市） | 香里園駅、光善寺駅<br>枚方公園駅 | 5.5 | 113,000 | H25.12 | 21 | 40 |
| 阪急電鉄京都線（摂津市） | 摂津市駅 | 2.1 | 50,800 | H30.2 | 5 | 25 |
| 計（4路線） | | 15.0 | 311,520 | － | 48 | － |




資料2